

校 報	誕生寺NOW!	岡山県立誕生寺支援学校
		学校URL http://www.tanjoji.okayama-c.ed.jp/



抱っこの宿題

岡山県立誕生寺支援学校 校長 有本 明彦

気温も上がり、汗ばむ夏の季節となりました。子どもたちは、額にいっぱい汗を流しながらも毎日、教科学習や作業学習に一生懸命に取り組んでいます。

さて、間もなく夏休みが始まります。2学期の始業式に出会う子どもたちの成長をととても楽しみにしています。安全で元気な生活を送る夏休み、そして親子のふれあいや体験をしっかりする夏休みとなりますよう、心から期待しています。

ところで、以前読んだ本（「日本一心を揺るがす新聞の社説」水谷もりひと著）の中に「『抱っこの宿題』、忘れんでね!」という話がありました。

今号は、その紹介です。これには、さすがに私も心を揺さぶられました。

ある日のこと、小学校1年生のこはるちゃんが学校から帰ってくるなり、嬉しそうにこう叫んだ。

「お父さ〜ん、今日の宿題は抱っこよ!」何と、こはるちゃんの担任の先生、「今日はおうちの人から抱っこしてもらってきてね」という宿題を出したのだった。「よっしゃあ!」とお父さんはしっかりこはるちゃんを抱きしめた。その夜、こはるちゃんはお母さん、おじいちゃん、ひいおばあちゃん、2人のお姉ちゃん、合計6人と『抱っこの宿題』をして、翌日、学校で「抱っこのチャンピオン」になったそう。

数日後、お父さんは、こはるちゃんに聞いてみた。「学校のお友だちは、みんな抱っこの宿題をしてきとったね?」

するとこんな悲しい答えが返ってきた。「何人か、してきとらんやった」。でも、世の中、捨てたもんじゃない。

次の出てきた言葉に救われた。

「だけん、その子たちは先生に抱っこしてもらった」。

ステキな先生だなあと思った。

どうですか?愛情がいっぱい溢れる、素敵な話ではないでしょうか。

そして、この『抱っこの宿題』って、実は我々大人たちへの宿題のような気がします。「子育て・教育は愛なり」。以前勤務した教育委員会で上司であった元教育長のことばです。改めて、心に響くものがあります。

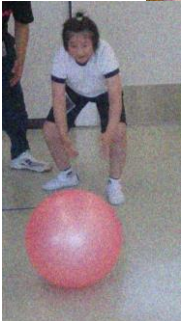
今夜は、大きくなった我が子ですが、ぎゅっと抱っこしてあげてはどうでしょうか。

終わりになりますが、保護者の皆様には、1学期の学校行事等では大変お世話になり、誠にありがとうございました。心からお礼を申し上げます。

2学期もどうか本校教育活動等に、ご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

第31回 地域との交流会

6月17日に行われました。地域のボランティアの皆様、保護者の皆様のご協力を頂き、どのコーナーも笑顔があふれていました。すてきな思い出ができたと思います。



今月の進路情報について

新規事業所紹介

「ラルーチェのぞみ」

場所：津山ひかり学園 地域交流センター 2階

住所：津山市押入955-1

電話：0868-35-0135

提供サービス：放課後等デイサービス

放課後等デイサービスの利用にあたっては、保護者の方が居住地のある市町村の福祉課に申請に行きます。同時に計画相談（障害児支援利用計画、サービス等利用計画とも言います）を相談支援専門員（先日行われた福祉の話をする会に来られていた）の方に立ててもらいます。その後受給者証が来ましたら、事業所と契約して利用開始となります。

※日中一時支援だけを利用する場合は、計画相談は必要ありません。

7月下旬～9月の主な行事

- 7月24日（月）～26日（水） 家庭訪問
- 8月 6日（日） 登校日
- 9月 1日（金） 2学期始業式
- 16日（土） 運動会（両校地同日開催）
（予備日19日（火）・20日（水））
- 25日（月） 振替休日

